

神奈川RB 第19回総会 資料



開催日時:2017年2月5日(日) 10:00~12:00
会場:かながわ県民活動サポートセンター 702号室

神奈川レスキューサポート・バイクネットワーク

神奈川 RB 総会資料 目次

内 容	ページ
1) 神奈川 RB 第 19 回総会次第	3
2) 神奈川 RB 宣言	4
3) 2016 年度を総括して～代表より～	5
4) 2016 年度 活動報告に関する件	6
5) 2016 年度 決算に関する件	7
6) 2017 年度 役員選出に関する件	8
7) 2017 年度 活動計画に関する件	9
8) 2017 年度 予算案に関する件	10
9) 神奈川 RB 規約	11
10) 神奈川 RB 組織図	15
11) 神奈川 RB 会議構成図	16
12) 神奈川 RB 会員分布表	18
13) 神奈川 RB アマチュア無線クラブ通常総会資料	19
14) 神奈川 RB 連絡先	24

神奈川 RB 第 19 回総会 次第

— 第1部 神奈川 RB 総会 —

- 1) 開会
- 2) 来賓紹介・挨拶
- 3) 総会議事
 - 2016 年度 活動報告に関する件
 - 2016 年度 決算に関する件
 - 2017 年度 役員選出に関する件
 - 2017 年度 活動計画に関する件
 - 2017 年度 予算案に関する件
 - 神奈川 RB 規約改正に関する件
- 4) 2017 年度代表挨拶
- 5) 2017 年度役員・リーダー紹介
- 6) お知らせ
- 8) 閉会

— 第2部 アマチュア無線クラブ総会 —

- 1) 開会
- 2) 総会議事
 - 2016 年度 活動報告に関する件
 - 会員数報告
 - 2016 年度 決算に関する件
 - 定款見直しに関する件
 - 2017 年度 役員選出に関する件
 - 2017 年度 活動計画に関する件
- 3) 2017 年度会長挨拶
- 4) 2017 年度役員紹介
- 5) お知らせ
- 6) 閉会

神奈川RB宣言

1. 我々は、震災時においてオートバイの機動性を活かして被災地のために救援活動とその支援を行います。
2. 我々は、ボランティア活動を基本とし、活動上発生した傷害は加害被害を問わず自己責任とします。
3. 我々は、自己完結型のボランティアを目指します。
4. 我々の活動は、ボランティア精神をもったあらゆる人々に開かれています。

2016年度を総括して ～代表より～

いつも神奈川RBの活動に御理解と御協力をいただきありがとうございます。
神奈川RBは1997年の設立準備から現在まで20年間活動を継続することが出来ました。全会員と私たちを支えていただいた関係団体、及び、個人の方々に改めてお礼を申し上げます。

今年度は熊本・大分での地震、鳥取での地震、さらには東日本大震災の大きな余震、東北・北海道での豪雨被害など多くの自然災害が発生してしまいました。また、自然災害ではありませんでしたが、糸魚川市で発生した大規模火災等、それらは今まで災害があまり起こらない地域で発生したり、過去に例のない進路をとった台風であったりしました。まさに災害はいつ、どこで、どのように襲ってくるかわからないことを証明してしまった1年であったと言えます。

私たちが災害時に活動を行うためには、まず自分が助かなければなりません。同様に、家族も助かなければ活動どころはなくなってしまいます。今年度はミーティングやイベント等、家族で参加できるようなイベントが度々企画されました。各会員は災害に対するスキルは自分では気が付かなくとも、かなりのレベルを持ち合わせてきていると感じます。そのスキルをご家族や他の会員と共有して頂く為にも、今年度のイベントは会員の家族も参加しやすいものにしたいと思っておりますので、皆様のご協力をお願いいたします。

2016年度 神奈川RB代表 矢代幸雄

2016年度 活動報告に関する件

月	日	活動内容	開催場所
1	31(日)	・総会準備	えびな市民活動センター
2	7(日)	・第18回総会	かながわ県民活動サポートセンター
	12(金)~13(土)	・JVOAD 全国フォーラム参加	国際ファッションセンター
	28(日)	・かながわ防災減災セミナー受講	かながわ県民活動サポートセンター
3	5(土)~6(日)	・冬季走行訓練	茨城県ひたちなか市
	13(日)	・運営ミーティング	えびな市民活動センター
	18(金)~ 19(土)	・東日本大震災支援活動 (かながわボランティアバス参加)	宮城県山元町、名取市
	26(土)	・災害支援の情報(IT)セミナー受講	かながわ県民活動サポートセンター
4	2(土)	・無線通信訓練	神奈川県内(各自自宅近く)
	3(日)	・運営ミーティング	かながわ県民活動サポートセンター
	14(木)	・レディオ湘南出演	「防災ネットワーク」インタビュー
	22(水)	・ビッグレスキュー第1回全体会議	陸上自衛隊武山駐屯地
	29(金)~8(日)	・熊本地震被災地支援活動	熊本県嘉島町 SVC
5	8(日)	・運営ミーティング	えびな市民活動センター
	28(土)~29(日)	・関東東海 RB 春季合同訓練	北杜消防署, 山梨県立笛吹高校
6	4(土)	・神奈川県二輪車安全運転大会参加	神奈川県運転免許試験センター
	5(日)	・運営ミーティング	かながわ県民活動サポートセンター
	1(水)~30(木)	・神奈川ボラジェット事務局活動	YMCA 横浜中央など
7	2(土)~3(日)	・神奈川ボラジェット現地調整活動	熊本県熊本市, 益城町, 南阿蘇村等
	3(日)	・屋外無線通信訓練(中止)	平塚市湘南平
	18(月)~20(水)	・神奈川ボラジェット支援活動参加	熊本県益城町
	1(金)~31(日)	・神奈川ボラジェット事務局活動	YMCA 横浜中央など
	30(土)~31(日)	・神奈川ボラジェット現地調整活動	熊本県益城町
8	3(水)	・ビッグレスキュー第2回全体会議	陸上自衛隊武山駐屯地
	1(月)~7(日)	・神奈川ボラジェット現地調整活動	熊本県益城町
	7(日)	・運営ミーティング	えびな市民活動センター
	11(木)	・神奈川ボラジェット報告会	YMCA 横浜中央
	20(土)~21(日)	・神奈川ボラジェット現地調整活動	熊本県益城町, 嘉島町
27(日)	・ビッグレスキュー事前確認	神奈川県厚木市, 横須賀市など	
9	10(土)	・ビッグレスキューリハーサル	陸上自衛隊武山駐屯地
	11(日)	・ビッグレスキューかながわ	陸上自衛隊武山駐屯地
10	1(土)	・病院防災訓練支援活動	相模原赤十字病院
	2(日)	・運営ミーティング	かながわ県民活動サポートセンター
	14(日)	・はまのサンマ祭り参加	TVK ハウジングプラザ横浜
	22(土)	・静岡県熊本地震支援活動報告会参加	静岡市総合社会福祉会館
11	6(日)	・運営ミーティング	えびな市民活動サポートセンター
	19(土)	・減災キャンプ伊豆 2016	静岡県松崎町
	20(日)	・下田災害 VC 立上げ訓練参加	静岡県下田市
12	4(日)	・運営ミーティング	かながわ県民活動サポートセンター
	18(日)	・千葉 RB 定例会参加	船橋 FACE

2016年度 決算に関する件

2016年度神奈川RB決算報告書

自2016年1月1日

至2016年12月31日

1. 収入の部

内訳	金額	備考
前期繰越金	319,075	
会費	75,000	3000円 x 25名
寄付	10,000	中島様、
備品貸与	0	ゼッケン
備品売上	0	
雑収入	463	ゆうちょ銀行利息、ボランティア保険金など
合計	404,538	

2. 支出の部

内訳	金額	備考
広報費	0	ポスター、関係団体広報費
交通費	40,432	交通費補助(熊本災害支援金)
備品代	0	
諸会費	24,540	総会会場費、ロッカー代、ボランティア保険費等
通信費	11,814	切手、はがき代、レンタルサーバー代他
消耗品代	3,736	封筒、文具他
無線クラブ費	10,800	JARL会費
雑費	3,110	コピー代等
次期繰越金	310,106	ゆうちょ銀行
合計	404,538	

上記2016年度決算報告書を監査の上、問題が無いことを確認した。

神奈川RB会計監査 **永野 靖彦** 印

神奈川RB会計監査 **田中 博之** 印

印影付き本書は事務局にて保管

2017年度 役員選出に関する件

以下の者を 2017 年度神奈川 RB 役員として推薦致します。

代表 矢代 幸雄

副代表 沢田 健介
夏賀 英樹
池田 喜由

事務局長 沖野 雅之

会計 佐藤 眞澄

会計監査 永野 靖彦
田中 博之

アマチュア無線クラブ会長 佐藤 眞澄

2017年度 活動計画に関する件

月	日	イベント内容	開催場所
1	29日(日)	○総会準備	えびな市民活動サポートセンター
2	5日(日)	○神奈川RB 第19回総会	かながわ県民活動サポートセンター
	25～26日(日)	○冬季走行訓練	茨城県
3	4～5日(日)	△静岡凶上訓練	静岡県
	12日(日)	○運営ミーティング	えびな市民活動サポートセンター
4	1日(土)	△無線通信訓練	神奈川県内(各自自宅近く)
	2日(日)	○運営ミーティング	かながわ県民活動サポートセンター
	未定	△ビックレスキュー 第一回全体会議	未定
5	7日(日)	○運営ミーティング	えびな市民活動サポートセンター
	未定	△二輪車安全運転神奈川大会	二俣川免許センター
	未定	△ビックレスキュー 第一回作業部会	未定
6	4日(日)	○運営ミーティング	かながわ県民活動サポートセンター
	調整中	○関東東海RB 春季合同訓練	八ヶ岳
	未定	△ビックレスキュー 第二回作業部会	未定
7	2日(日)	○屋外無線通信訓練	神奈川県内
8	未定	△ビックレスキュー 第二回全体会議	未定
	6日(日)	○運営ミーティング	えびな市民活動サポートセンター
	未定	○ビックレスキュー リハーサル	未定
9	2, 3日(日)	△ハムフェア 2017	東京ビッグサイト
	未定	△ビックレスキュー かながわ2017	未定
10	1日(日)	○運営ミーティング	かながわ県民活動サポートセンター
	未定	△相模原赤十字病院訓練	神奈川県相模原市
11	5日(日)	○運営ミーティング	えびな市民活動サポートセンター
	調整中	○減災キャンプ	
12	3日(日)	○運営ミーティング	かながわ県民活動サポートセンター

○：神奈川RB主催

△：他機関主催

2017年度 予算案に関する件

1. 収入の部

内訳	金額	備考
前期繰越金	310,106	
会費	75,000	@3,000 円 × 25名
合計	385,106	

2. 支出の部

内訳	金額	備考
広報費	5,000	ポスター、関係団体広報費
交通費	50,000	活動費補助他(防災訓練会議出席等)
備品代	5,000	ゼッケン費用他
通信費	15,000	切手代、レンタルサーバー代他
諸会費	25,000	総会会場費、ロッカー代、ボランティア保険代等
無線クラブ費	15,000	JARL会費、電波使用料等
消耗品代	5,000	封筒、文具ほか
雑費	5,000	防災訓練資料、総会資料印刷費他
予備費	260,106	
合計	385,106	

神奈川RB2016年事務局作成

ボランティア保険代 29年度から天災Aが 430 円から 500 円に変更になります。

神奈川RB規約

【神奈川レスキューサポート・バイクネットワーク規約】

第1章 総則

(名称)

第1条

本会は、「神奈川レスキューサポート・バイクネットワーク」と称す。
2. 通称を「神奈川RB」とする。

(目的)

第2条

本会は、オートバイの機動力とそれを支援するネットワークにより、震災時における情報活動および救援活動のサポートを行うことを目的とする。

(基本理念)

第3条

本会の活動は、ボランティアを基本とし、法を遵守し安全を最優先にした活動を旨とする。

(事業)

第4条

本会は、第2条に掲げる目的を達成するために、以下の事業を行う。
① 会員の訓練及び研修
② 会員相互の交流と親睦に関する活動
③ 本会の広報活動と啓蒙活動
④ 同様な目的を有する他団体・行政機関等との連携協力
⑤ 震災に関する情報収集、研究
⑥ その他、目的を達成するために必要な事業

(事業年度)

第5条

本会の事業年度は毎年1月1日から12月31日までとする。

第2章 会員及び会費

(会員)

第6条

会員は本会の目的、理念に賛同する者とする。
2. 会員の種別は、正会員と家族会員とする。

(会員の権利)

第7条

会員は本会の目的に必要なすべての権利を有する。
2. 家族会員には、議決権はないものとする。

(会員の義務)

第8条

会員は本会に入会手続きを行うとともに本規約及び別途定める細則などを遵守する。

(会費などの納入義務)

第9条

会員は細則に示す年会費を当該年度中に納入しなければならない。

(会員資格の喪失)

第10条

会員が、以下の各号の一に該当した場合、除名することがある。
① 退会
② 死亡
③ 除名

(退会)

- 第 11 条
退会する会員は別途定める退会届を提出するものとする。
2. 会費はいかなる理由でも返金しない

(除名)

- 第 12 条
会員が各号のひとつに該当する時は運営ミーティングの審議並びに代表の承認によりこれを除名することができる。
- ① 本会の名誉を著しく毀損した場合
 - ② 本会の目的、または理念に反する行為を行った場合
 - ③ 本会の秩序を損なう行為を行った場合

第 3 章 総会

(総会の構成)

- 第 13 条
本会の総会は会員を持って構成する。

(総会の種類)

- 第 14 条
本会の総会は通常総会、及び臨時総会とする。

(総会の招集)

- 第 15 条
通常総会は、毎年1回代表が招集する。
2. 臨時総会は次に掲げる号に従い代表が招集する。
- ① 代表が必要と認めたとき
 - ② 運営会議で必要と決議したとき
 - ③ 3分の1以上の会員より召集の請求があったとき
3. 会計監査が召集の必要を認めたとき
4. 総会の招集は会議の目的ならびに日時などを記載した書面を持って会日の10日前までに発信通知しなければならない。

(総会の議長)

- 第 16 条
総会の議長は出席した会員の中から選出する。

(総会の決議)

- 第 17 条
総会は第 15 条の手続きによって成立し、委任状を含む出席会員の過半数をもってこれを決議する。

(表決権)

- 第 18 条
会員は総会における各1個の表決権を有する。

(総会の決議事項)

- 第 19 条
次の事項は総会の議決を要する。
- ① 規約の変更
 - ② 事業計画及び収支予算の決算報告
 - ③ 事業報告及び会計報告
 - ④ 役員を選任並びに解任
 - ⑤ 本会の解散
 - ⑥ 5号の場合の精算人の選任および残余財産の処分方法
 - ⑦ その他特に重要な事項

(総会の特別決議)

- 第 20 条
前第 19 条第1号、第 5 号及び第 6 号に掲げる事項の決議は委任状を含む出席会員の3分の 2 以上の多数でこれを決議する。

(総会の決議事項の通知)

- 第 21 条

代表は総会の終了後遅滞なく決議事項を会員に通知する。

(総会の議事録)

第 22 条

総会の議事については議事録を作成する。

第 4 章 役員

(役員の種類、人数)

第 23 条

本会役員は、以下の通りとする。

- | | |
|----------------|-----|
| ① 代表 | 1名 |
| ② 副代表 | 若干名 |
| ④ 事務局長 | 1名 |
| ⑤ 会計 | 1名 |
| ⑥ 会計監査 | 2名 |
| ⑦ アマチュア無線クラブ会長 | 1名 |

(役員資格)

第 24 条

役員は会員であり総会において選任及び解任される。

2. 役員の再任は妨げない。

(役員任期)

第 25 条

役員任期は選任以降から事業年度の総会までとする。

2. 期の半ばに選任された役員任期は当該年度の総会までとする。

(役員任務)

第 26 条

代表は、本会を代表し、事業を総理する。

2. 副代表は代表を補佐し、代表が業務遂行不可能な場合職務を代行する。

3. 事務局長は、事務局を統括する。

4. 会計監査は、本会の業務執行並びに会計状況を監査する。

第 5 章 運営ミーティング

(運営ミーティングの構成)

第 27 条

本会の運営ミーティングは会員をもって構成される。

(運営ミーティングの招集)

第 28 条

運営ミーティングは必要に応じ役員が召集する。

(運営ミーティングの議長)

第 29 条

運営ミーティングの議長は出席した会員の中から選任する。

(運営ミーティングの決議)

第 30 条

運営ミーティングの決議は出席会員の過半数をもって行う。

(運営ミーティングの決議事項)

第 31 条

運営ミーティングでは本会の運営に関する諸課題について決議する。

(運営ミーティングの議事録)

第 32 条

運営ミーティングの議事は議事録を作成しこれを保管する。

第 6 章 事務局・分科会等

(事務局)

第 33 条

本会は本会運営に必要な事務を分掌するために事務局を置く。

(分科会等)

第 34 条

本会は担当分野毎に分科会を置き本会の目的達成に必要な活動を行う。

① 分科会にはリーダーを置く。

(地区リーダー)

第 35 条

本会は県内を分割して本会の目的達成に必要な活動を行う。

① 各地区にはリーダーを置く。

第 7 章 会計

(会計年度)

第 36 条

本会の会計年度は毎年1月1日から12月末日までとする。

(収支報告)

第 37 条

本会の会計報告は総会において行われる。

第 8 章 管理

(規約などの設置)

第 38 条

代表は規約、細則、並びに総会及び運営ミーティングの議事録を事務局に備え置く。

(報告書)

第 39 条

代表は事業年度終了後、その任期中の年度にかかる各号に掲げる報告書を作成し会計監査に提出する。

① 事業報告書

② 会計報告書

第 9 章 関連組織

(下部組織)

第 40 条

本会は、下部組織を持つことが出来る。

①本会は、下部団体として、総務省令無線局(放送局を除く。)の開設の根本的基準第6条の2で定めるアマチュア無線の社団局を設置し、その運用は、同令に基づき定めた定款に従うものとする。

付則

1. 本規約は2008年2月3日に改訂し、同日より施行する。

細則

1. 規約第9条の会費については以下に定める。

①会員は年会費3,000円を事業年度中に納入する。

③ 中途加入の会員は①号、若しくは年度残月数に応じて月額300円を事業年度中に納入する。

細則

1. 経費の拠出基準について

【経費拠出基準】

・以下a)～c)に示す費目の全額または一部を運営会議で承認の後、会計から拠出する。

a) 神奈川RBの団体運営上必要な業務

b) 被災地支援活動

c) 外部団体等から依頼された活動(国および自治体等が主催する訓練の会議を含む)

- ・以下d)に示すの費目については会計から経費の拠出を行わない。
d) 訓練参加費用(個人の交通費・宿泊費など)

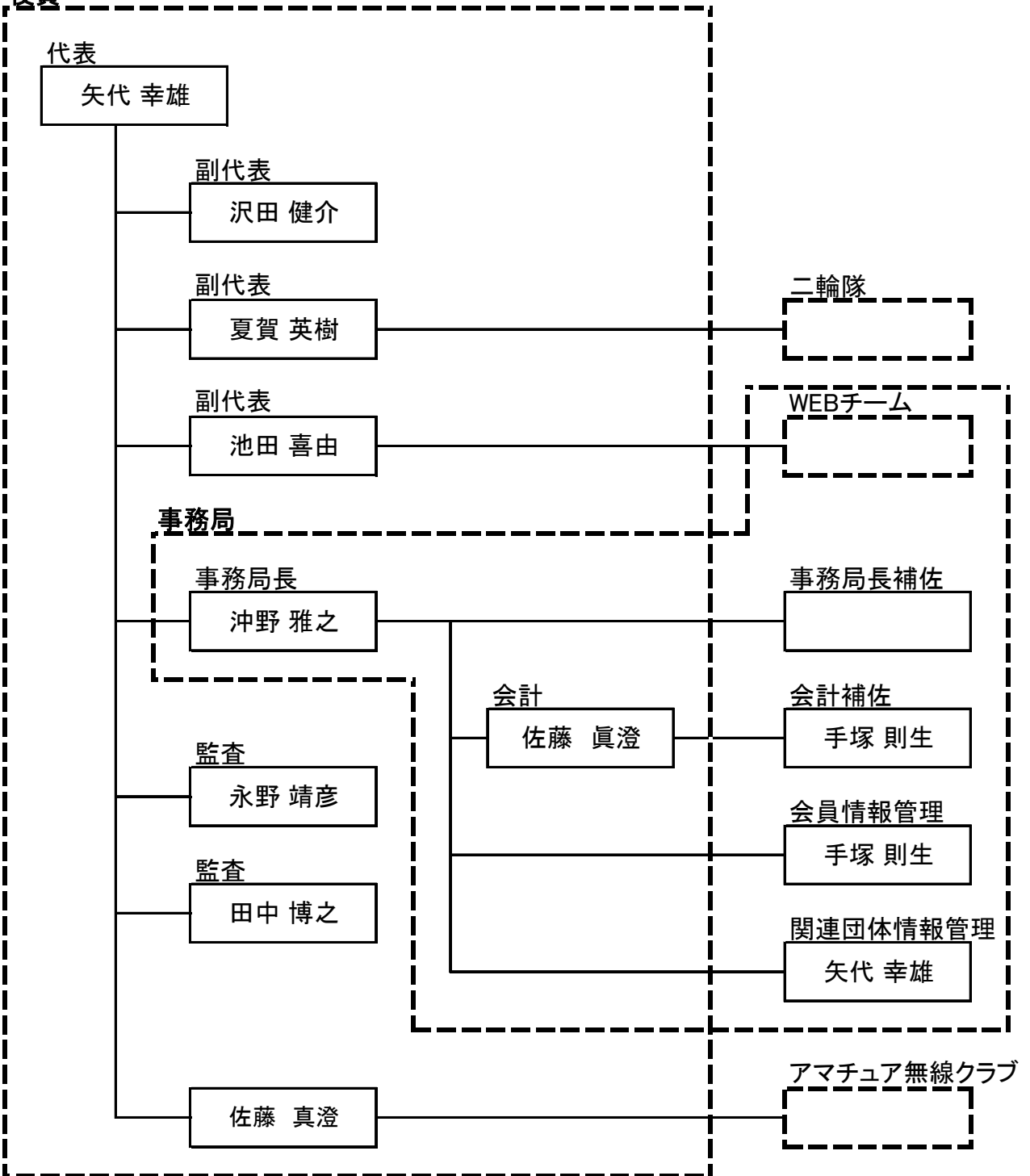
- ・正会員は、会費からボランティア保険代を出費する。
- ・家族会員は、ボランティア保険代を徴収する。

付則

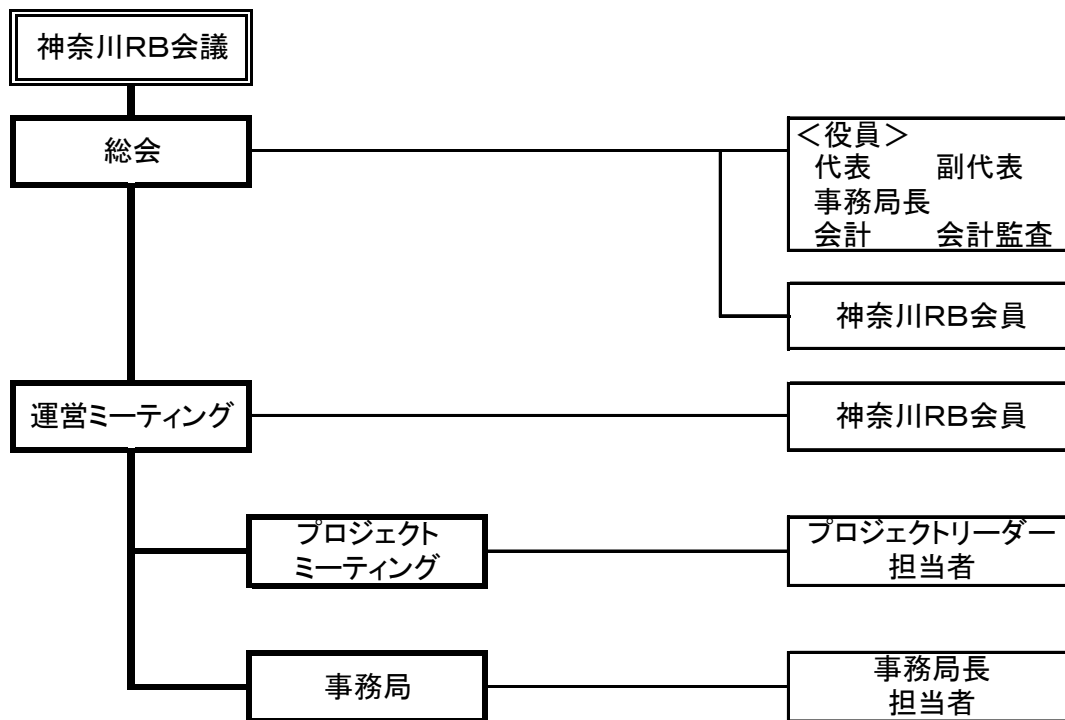
1. 本規約は2016年2月5日に改訂し、同日より施行する。

神奈川RB 組織図

役員



神奈川RB 会議構成図



神奈川RB 会員分布表

会員 No.	名前	地区 (住所)	会員 No.	名前	地区 (住所)
1	山田 泰	南部 (鎌倉市)	82	夏賀 英樹	東部 (川崎市麻生区)
2	中島 信義	県外 (山梨県北杜市)	84	尾崎 徳久	南部 (横浜市) 休会
5	井上 哲也	南部 (横浜市戸塚区)	87	永野 靖彦	北部 (相模原市)
7	梶 エミ子	東部 (川崎市麻生区)	88	永野 貴子	北部 (相模原市) 休会
10	加藤 路香	西部 (厚木市) 休会	90	田中 博之	西部 (中郡大磯町)
17	加藤 英宗	西部 (厚木市)	93	渡部 祐史	南部 (横浜市鶴見区)
18	永山 充	西部 (伊勢原市)	94	沢田 健介	南部 (横浜市神奈川区)
24	沖野 雅之	東部 (川崎市麻生区)	97	伊藤 和博	県外 (茨城県日立市)
26	宇波 郁道	北部 (相模原市)	98	大谷 暢	西部 (平塚市)
29	佐藤 眞澄	東部 (川崎市宮前区)	104	對馬 健一	南部 (横浜市戸塚区)
36	池田 喜由	県外 (東京都多摩市)	108	長友 俊信	北部 (相模原市)
38	古賀 陽一	南部 (横浜市青葉区)			
45	菊田 誠	南部 (横浜市緑区)			
52	矢代 幸雄	北部 (相模原市)			
53	手塚 則生	南部 (横浜市港北区)			
57	神林 邦彦	南部 (横浜市戸塚区)	家族 82	夏賀 祐子	東部 (川崎市麻生区)
64	太田 隆行	東部 (川崎市麻生区)			
81	後藤 猛	県外 (富山県富山市)			
2017年1月25日 正会員:25名 家族会員:1名					

会員名簿について

- * 会員名簿は事務局長により管理されています。
- * 名簿の記載内容は、本人の承諾なしに公表されたり利用されたりすることはありませんが、神奈川RBの活動において必要とされる場合には、そのリーダー等に知らされることがあります。
- * 名簿の記載内容に変更が生じた場合は速やかに事務局長へご連絡ください。
- * 名簿を使用する際には、使用目的を添えて事務局長へ申し出てください。

神奈川 RB アマチュア無線クラブ 2017 年度通常総会

2017 年2月5日(日) かながわ県民活動サポートセンター

作成:佐藤真澄 (アマチュア無線クラブ会長代行)

1. 活動報告

2016/4/2 無線通信訓練(JARL 神奈川県支部主催・第34回非常通信訓練コンテスト)

2016/7/2 屋外無線通信訓練(JARL 主催第46回 6m & Down コンテスト, 平塚市湘南平)天候不順の為中止

2016/8/27 ビッグレスキューかながわ訓練事前確認運用

2016/9/11 ビッグレスキューかながわ訓練運用

2016/9/28 JARL(日本アマチュア無線連盟)年会費納付

無線従事者免許証取得支援

無線機貸出(IC-208, VX-8D, VR160)

QSL カード発行(随時)

2. 会員数報告

入会者 0 名, 退会者 0 名(2016/1/1~2016/12/31)

会員数 24 名(2017/1/31 現在)

3. 決算報告

収入の部

日付	名称	内容	金額	合計
9月 28日	神奈川 RB 会計	入金	10,800	10,800
計			10,800	10,800
前期繰越金				0
合計				10,800

支出の部

日付	名称	内容	雑費	番号(KRB 会計)
9月 28日	日本アマチュア無線連盟	JARL 年会費	10,800	22
計			10,800	
次期繰越金			0	
合計			10,800	

4. 定款見直し

必要があれば定款の見直しを行う。

5. 役員選出

以下の者を本年度役員として推薦します。

- ・ 会長(1名) 佐藤 眞澄(7L1WMY)
- ・ 副会長(2名) 沢田 健介(JL1GJE)、沖野 雅之(JA1SVY)
- ・ 監事(1名) 山田 泰(JR1HDE)

6. 活動計画

- ・ 2017/4/2 無線通信訓練(JARL 神奈川県支部主催・第 35 回非常通信訓練コンテスト)
- ・ 2017/5/? 第 5 回かながわアマチュア無線フィールドミーティング in 宮ヶ瀬、見学
- ・ 2017/7/2 屋外通信訓練(JARL 主催・第 47 回 6m AND Down コンテスト)湘南平予定
- ・ 2017/9/2,3 ハムフェア 2017 見学(東京ビッグサイト)
- ・ 2017/9/? 九都県市合同総合防災訓練運用(*****)
- ・ 社団局免許更新
- ・ アマチュア無線免許取得者支援(随時)
- ・ QSL カード発行(随時)
- ・ 懇親会(適宜)
- ・ (2018/01/02~03 JARL QSO パーティ)

神奈川県アマチュア無線クラブ定款

(名称)

第1条 本社は、神奈川県アマチュア無線クラブと称する。

(事務所)

第2条 本社の事務所および常置場所は、本定款第11条で定める役員のいずれかの自宅内に置く。

(目的)

第3条 本社は、無線通信技術の自己訓練及び、災害時等における有効な通信技術の研究業務を行うことを目的として設立する。

(事業)

第4条 本社は、前条の目的を達成するため次の事業を行う。

- (1) 会員同士が必要と認めるときは、随時各会員間の無線交信訓練を行う
- (2) 会員同士の会合を持ち、技術の習得と情報交換及びその他の事業を行う
- (3) 本社团局の運用を行うとともに、災害時に於いては災害支援活動を行う
- (4) 会員同士の親睦と無線技術の向上を目的に、移動運用等の訓練行事を行う
- (5) 防災訓練や非常通信訓練等に参加し、訓練のための無線通信を行う
- (6) アマチュア無線を始めようとする人に対し、免許取得及び開局のための援助活動を行う

(入会の資格)

第5条 オートバイの機動力とそれを支援するネットワークにより震災時の情報活動や救援活動の支援を行い地域社会に貢献することを目的とし、神奈川県内を主な活動場所とする非営利ボランティア団体である神奈川県レスキューサポート・バイクネットワーク(神奈川県)の正会員で、且つ、アマチュア局の無線設備の操作を行うことができる無線従事者の資格を有する者(施行規則第34条の8に規定する者を含む)のうち希望する者に本社に入会する資格を与える。

(会員の資格の喪失)

第6条 会員は、次の場合に会員の資格を失う。

- (1) 神奈川県レスキューサポート・バイクネットワークの正会員でなくなったとき
- (2) 有効な無線従事者の資格(施行規則第34条の8に規定する者を含む)を有しなくなったとき

(会員の権利)

第7条 会員は、次の権利を有する。

- (1) 本協会が設置する無線設備を、保有する無線従事者資格の操作範囲内で操作する権利
- (2) 総会において議決権を行使する権利

(会費)

第8条 本協会の入会費および会費は無料とする。社協の維持のために必要な経費は、神奈川県レスキューサポート・バイクネットワーク事務局から承認の上、提供を受けるものとする。

(役員)

第9条 本協会に次の役員を置く。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 2名
- (3) 監事 1名

(役員の仕事)

第10条 会長は、本会を代表し本会の運営を総括する。
副会長は会長を補佐し、会長不在の場合は、会長に代わり本会を代表する。
監事は、本会の運営・会計を監査する。

(役員の仕事)

第11条 役員の仕事は1年とし、毎年1回、本定款第12条に定める総会に於いて本会の会員の中から選出される。
任期の途中で退任した場合は、全役員協議のうえ新役員を選出するものとする。
その場合の仕事は前役員の仕事期間とする。
ただし、後任者が選出出来ない場合は、次の役員選出まで欠員とする。

(総会)

第12条 本会の運営に関しては、毎年1回、総会に於いて年間の事業計画を決定する。総会は、その便宜上、神奈川レスキューサポート・バイクネットワークの年次総会と同時に開催するものとする。ただし会長が必要と認めた場合は随時、臨時総会を開催することを妨げない。臨時総会の機能は総会に準ずるものとする。総会では次の事項を審議する。

- (1) 会計報告
- (2) 活動報告及び事業計画
- (3) 役員を選出
- (4) その他必要な事項

(資産)

第13条 本会の資産は、本会が設置する無線設備およびその周辺機器とする。

(改正)

第14条 本規約は、総会において改正することが出来る。

(規定外事項)

第15条 本定款に記載のない事項および疑義事項については、別に定める神奈川レスキューサポート・バイクネットワークの会員規約に準ずるものとする。

付則

本規約は平成18年9月1日から効力を有する。

神奈川県アマチュア無線クラブ構成員名簿（2017年1月31日現在）

No.	氏名	コールサイン	備考
1	山田 泰	JR1HDE	監事
5	井上 哲也	7M4PYL	
7	梶 エミ子	7M4TCM	
18	永山 充	7N4FFW	
22	原田 裕史	JE1SIZ	
24	沖野 雅之	JA1SVY	副会長
29	佐藤 眞澄	7L1WMY	会長
36	池田 喜由	7K1OHK	
38	古賀 陽一	7M4TBA	
52	矢代 幸雄	JE1DYA	
53	手塚 則生		
57	神林 邦彦	7N4LKR	
64	太田 隆行	7N4MOY	
81	後藤 猛	JF1HRW	
82	夏賀 英樹	JF1TKX	
84	尾崎 徳久	JA1WSM	
87	永野 靖彦	JF1JGE	
90	田中 博之	JH1XNX	
93	渡部 祐史	JI1TOB	
94	沢田 健介	JL1GJE	副会長
97	伊藤 和博	JE1BQT	
98	大谷 暢	7M1RDL	
104	對馬 健一	JN4RKE	
108	長友 俊信	JH1AXT	

以上

神奈川RB 連絡先

代表 : 矢代 幸雄

郵送先 : 〒221-0835

横浜市神奈川区鶴屋町 2-24-2

かながわ県民活動サポートセンター レターケース No.81

※宛先には必ず、

レターケース No.81 神奈川レスキューサポート・バイクネットワーク

と明記ください。

FAX : 045-312-1862(かながわ県民活動サポートセンター内 FAX を借用)

※宛先には必ず、

レターケース No.81 神奈川レスキューサポート・バイクネットワーク

と明記ください。

ホームページ : <http://www.kanagawarb.org>